

SAGA UNIVERSITY Magazine

# 佐賀大学広報誌 **かちがらす**

夢を掴んだ先輩たち - 希望ランキングトップ100企業へ就職 -

佐賀は第二のふるさと - 経済学部第1期生より -

顎顔面補綴治療

クリスタルリーフ

ナナムジカ

第6回大学祭

佐賀大学憲章 etc

第**7**号 2006



## 自らの可能性を信じて



ランキング 5

JTB

経済学部経営・法律課程卒業  
樋口 耕平さん

1 今の会社（職業）を選んだ理由はなんですか？

JTBを選択した理由を簡単に答えようと、自分の世界が広がると考えたからです。事務作業や営業、宿泊施設や航空券等の手配、企画、そして国内海外の添乗業務など、あらゆるフィールドで活躍でき、また多くの人々と出会い、いろんな経験を積むことで、皆さんの知識やスキルを身につけ自らを高めることができる仕事だと思ったからです。

2 今の会社にはいるためにどんな努力をしましたか？

この会社に入るための特別の努

力というのはしていませんが、アルバイト（コールセンターなど）、クラブチ

ームでのバスケットボールなどの経験が評価されたのではないかと思います。アルバイトでは、電話対応の仕方や敬語の使用、コミュニケーション能力、端末操作などを身につけることができました。バスケットでは体力や精神力、集中力が養われ、同時にチームワークの大切さも学びました。学生時代、勉強だけでなくさまざまなことに挑戦し経験することが自分に付加価値をつけることになると思っています。

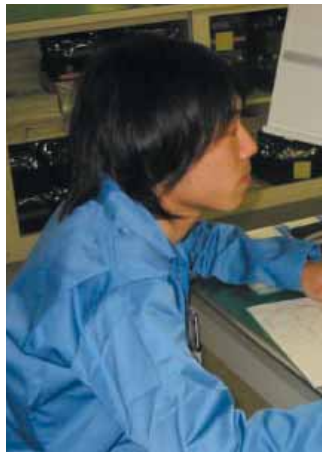
3 これからの夢はなんですか？

現在私が所属している教育旅行センターは主に中学、高校の修学旅行を担当します。早く一人前になり子供たちの一生の思い出に残る修学旅行を企画し、添乗することが今の目標です。

4 後輩へのメッセージをお願いします。

今後、就職活動をされる後輩の皆さんにメッセージを送らせて頂くならば、広く世の中をみてほしいということです。業種を絞って就職活動することはとても良いことだと思います。しかし、少し視野を広げていろいろな業種、会社、仕事をみて、できれば体験してみるのもいいかもしれません。「これでもできるのでは」「あれも面白そう」と思っただけではありません。知らずして終るか、知ったうえで選択するのか、自らの可能性を是非探してください。

## 自分自身を知ること



ランキング 17

富士通

工学系研究科電気電子工学専攻修士  
宇都宮 裕一さん

1 今の会社（職業）を選んだ理由はなんですか？

今の職業を選んだ理由は、興味のあ分野であり、小さい頃からの夢だったからです。私は、小さいころから物を作るのが好きで、将来は何かを作る事ができる職業に就きたいと考えていました。中学生の頃から漠然と将来のことを考えていましたが、具体的には、大学、大学院に進学し、専門科目の勉強や研究を進めていく中で、この分野の職業に就きたいという思いが強くなりました。

2 今の会社にはいるためにどんな努力をしましたか？

今の会社に入るために、努力した点

は2つあります。  
1つ目は、採用試験科目であったSPC（能力適性検査）の勉強です。毎日少しずつではありますが、市販の問題集を解いて試験の傾向をつかむというを行いました。

2つ目は、自己分析です。履歴書やエントリーシートに記入するために、自分の長所短所、自己アピールなどを整理しました。一度経験した人は分かると思いますが、実際にやってみると、なかなか難しいです。

3 これからの夢はなんですか？

これからの夢は、自分の作ったものが世の中で役に立つことです。私は小さいころから何かを作る職業に就きたいと考えていました。そのため、自分の作ったもの、もしくは自分の考えたものが製品として世の中で使われ役に立つことが夢です。そのためには、まず一人前になることが必要だと思います。夢を叶える第一歩として、学生から社会人への意識改革を行い、日々努力し続けることで、一歩一歩夢に向かって歩んで行きたいと思っています。

4 後輩へのメッセージをお願いします。

就職活動を行うにあたり、一番大事なことは、自分を見つめ直すことだと思います。自分自身を見つめ直すことで、今後どのような道に進んで行きたいのかということが分かると思います。それに、就職試験（面接）で聞かれるのはほとんどが自分自身のことです。自分自身を知るということは、とても難しいと思いますが、それが就職活動において、最初になければならないことだと思います。最後に後悔しないように精一杯頑張ってください。

# 今年の春 夢を掴んだ先輩たち

## ～「就職希望ランキングトップ 100 企業」に就職～

日本経済新聞社が実施した就職希望企業調査(平成18年2月9日の日本経済新聞に掲載)で、総合ランキングの上位にランクされた、あこがれの企業に今春見事就職した先輩たちにお話を伺いました。

### まず目標を持って

ランキング 2

全日本空輸(ANA)

文化教育学部国際文化課程卒業

まつ お 尾 ゆう 子 さん



1 今の会社(職業)を選んだ理由は何ですか？

私は大学在学中、接客のアルバイトを通して、マニュアルにとらわれずプラスアルファの接客を行って初めてお客様に満足していただけるということを学ぶことができ、接客の楽しさを感じていたので、将来はさらにサービスを追及できる仕事に就きたいと考えていました。しかし「就職」を意識し始めた当初は、まだ客室乗務という仕事はたくさんある仕事のうちのひとつとしてしか考えていませんでした。そんな時ある空港で搭乗案内のアナウンスを耳にした際、全日空だけが日本語と英語でアナウンスしていることに気づきました。その他にも全日空は「お客様の声」として寄せられたお客様からのご要望を取り入れ、その都度改善していることを知り、お客様を大事にする会社だと実感し、この会社に入りたいと強く思うようになりました。

2 今の会社にはいるためにどんな努力をしましたか？

私は航空業界について知らないことが多く不安も多かったため、専門学校に通いました。週に一度

でしたが、同じ目標を持つ仲間と刺激し合い、励まし合えたことは大きな力になりました。授業では、受験対策として模擬面接やエントリースートの書き方などを指導していただきました。特に私が苦手としていた模擬面接は、拳手制だったので最初はしり込みをしていましたが、挑戦しないと何も始まらない！と参加を決心しました。そのときの面接は緊張のあまり声は上ずり、思っていることもうまく伝えられず結果は散々でしたが、次につなげる為のよい機会となりました。また、普段の生活の中でも英語に触れている時間を増やしたり、目標を立ててそれを達成するよう心がけたりすることで自分を成長させることができました。

3 これからの夢は何ですか？

客室乗務という仕事は華やかに思われがちですが、実際はかなり体力を必要とする仕事です。日々変化に富み、しかも保安要員としてお客様の命を守るという重要な役割も担っています。今はまだ半人前にもなっていないですが、訓練や乗務を通して先輩方が培ってこられたノウハウを自分のものにしつつ、どれだけお客様の必要に即したサービスを提供できるか追及していきたいです。また手話や外国語の資格を取ることで仕事の幅を広げていきたいと考えています。

4 先輩へのメッセージをお願いします。

学生の皆さんの中には、もう夢を持っている人、将来の夢がまだ漠然としている人、いろんな人がいると思います。どんな人でもまず何か目標を持ってみてください。「授業に遅刻しない」とか「笑顔を忘れない」なんかでもいいと思います。そして、どんな時も途中で諦めないでください。これらは結果として自分の大きな自信に繋がるはずです。





## 疑問を持つ事が大切

特別編

佐賀大学医学部附属病院  
看護部看護師

医学部看護学科卒業  
松久美子さん

1 今の会社(職業)を選んだ理由はなんですか？

私が看護師という職業を選んだ理由は患者さんの一番近くにおいて心を許してくれる存在になりたいと思ったからです。患者さんに学ぶことも多くて人間的にも成長できる職業であると思います。

また看護師は医療チームのなかでコーディネーター的役割を持ちます。医学はもちろん心理学、栄養学など幅広い分野における知識を持ち、その知識・根拠に基づいて患者さんのケアを行うという科学的な面も持っています。それも看護師の魅力の一つと考えています。

2 今の会社にはいるためにどんな努力をしましたか？

看護職と一口に言っても、専門看護師、認定看護師、管理職や、地域で活躍するケアマネジャー、訪問看護師、教員などさまざまな分野に道は広がっています。まずは一人前に働けるようになることが目標で、それからは自分のやりたい道へさらに深く進んでいきたいと思っています。

3 これからの夢はなんですか？

患者さんにも、医療チームの中でも信頼される看護師になりたいと思います。

4 先輩へのメッセージをお願いします。

学生生活を楽しくください。そしてさまざまな経験を、さまざまな人に会って、世の中には色々な考えを持っている人がいるということを知ってください。また、私が先輩看護師からよく言われることでもあるのですが、疑問を持つことはとても大切です。なんでもだろっ、という意識を持つことで、その行為の意味や根拠が見えてきます。看護だけでなく、さまざまな分野でも求められる視点ではないかと思えます。みなさんも、強く思えば今思い描いている夢が現実となります。初心を忘れずがんばってください。応援しています。

### 掲載者以外で今春の上位ランキングの企業への就職状況

ランキング 15	損害保険ジャパン	経済学部 2名
ランキング 29	野村證券	経済学部 1名
ランキング 32	ホンダ	工学系研究科 1名
ランキング 35	積水ハウス	経済学部 1名
ランキング 37	NEC	工学系研究科 2名
ランキング 38	東京電力	工学系研究科 1名
ランキング 40	凸版印刷	理工学部 1名
ランキング 47	NTT ドコモ	工学系研究科 1名
ランキング 57	日興コーディアルグループ	農学部 1名
ランキング 61	中央出版	文化教育学部 1名
ランキング 71	NTT 西日本	工学系研究科 1名
ランキング 73	セキスイハイムグループ	理工学部 1名
ランキング 85	YKK グループ	理工学部 1名
ランキング 95	オリックス	経済学部 1名
ランキング 95	日本生命保険	経済学部 1名

就職課 Gメン  
「私たちがサポートしました！」



## 夢をあきらめない



ランキング 22

ソニー

工学系研究科情報システム学専攻修了  
上 浦 寛 美 さん

**1 今の会社(職業)を選んだ理由はなんですか？**

中学生のときパソコン部に入っていて簡単なプログラミングをやっていました。それから徐々にプログラミングに興味を持ち始め、そしてパソコンを用いての物作りに熱中しました。自分で作ったものが動き、そしていろいろな処理を行なう、これを仕事としてきたら素晴らしいと思ったのが今の職業を選んだ理由です。

**2 今の会社にはいるためにどんな努力をしましたか？**

弊社に入るためのことというわけではありませんが、授業を休まず、課題をきちんと自分でやって出すこと、このことをやるべきだと思い、実行しました。就職活動では形あるものが見せられた方が自分の技能をよりよくアピールできる

専門分野や語学に関する資格をとっていき、就職活動の面接ではアピールしたいことややってきたこと、やりたいことがどう会社と繋がるかを、我を忘れるくらいに話しました。しかし、一発で合格した資格は一つもなく、語学に関する資格については合格するまで数回受け直したり、就職活動の序盤はうまくいかなかったりと失敗ばかりして、周りの方に迷惑かけたりしましたが、いろいろな方にアドバイスを戴いたおかげで、今の会社に入れました。

**3 これからの夢はなんですか？**

夢は二つあります。一つは、生活の根拠を覆す物を作りたい、世界中の人々がビックリ仰天する物を作りたいという事です。ビックリさせるのが好きな性格なので、技術者という側面からビックリさせられたいなと思っています。

もう一つは、愉快で面白いおじさんになりたいです。軽いジョークでまれに周りを笑わせたり、自分が笑ったりと、リラックスしながらいろいろな物事をやっていければ面白くビックリする向かが生まれると思うからです。

**4 先輩へのメッセージをお願いします。**

学生時代はたくさん時間、経験を得ることができる期間です。ですから、やりたい事があるなら思い切ってやってみる事をお勧めします。この皆さんに勧められている、私自身今になってやりましたことが数多くあり後悔することがあるからです。悩まず、いろいろな事を思い切ってやってみましょう。

そして、悩みを持ったり、いろいろな要因でつらい状況にいたりする方も多いと思いますが、今やっていることをあきらめずに続けてください。どのような状況におかれていても、いつか必ず転ずるときは来ます。その時に悩んだときの経験がきっと役立つ、自分を助けてくれるものだと思ってください。

皆さんが笑いながら、将来夢を実現されることを願っています。

## 未来に向かってチャレンジ



ランキング 56

キンビール

農学系研究科応用生物科学専攻修了  
もり あけ 美 さん

**1 今の会社(職業)を選んだ理由はなんですか？**

人々の健康に貢献できる仕事を考えていました。研究職を考えていましたが、人々に広く普及する仕事のほうが性に合うと感じ、医薬品情報提供(MR)志向に転向。MRは、処方箋を出す医師の方々と医療スタッフに医薬品情報をお伝えする責任ある仕事だと知り志望しました。キンビールに決めたのは、チャレンジが歓迎される人間性溢れる企業風土であったことと、MRに求められる、学術のウェイトが大きいこと、採用過程において出会った方々が温

**2 今の会社にはいるためにどんな努力をしましたか？**

私は3年次に留年をしてしまいました。一度は落ち込みましたが、世界で2000あまりの名誉教授称号をお持ちのある著名な哲学者の言葉に励まされ、目の前の山を登ろう、と決意した瞬間から、ずっと勉強もアルバイトも真剣に取り組んできました。就職活動では、とにかく企業を知ること、そして自分のビジョンを構築していくことを念頭にセミナーなどに積極的に参加し、面接では自分の歴史を堂々と語るようにしました。

**3 これからの夢はなんですか？**

仕事において重要なポストにつくこと、関わる人々や社会に貢献し続けること、またそのような自分に成長し続けることです。夢を掴んだ、とありますがこれから本番、夢への切符を手にしたに過ぎません。バリバリ活躍して、育ててくれた両親や恩師、母校に、大勝利のご報告をしていく決意です。

**4 先輩へのメッセージをお願いします。**

たくさんの可能性をお持ちの後輩の皆さんには、心底期待をしています。悩みながら、また悩みに負けず、自身の未来に向かってチャレンジし続けてほしいです。また、良い友人、良い本、良い社会に触れ、また自分自身が人にとって良いきっかけになるよう、かけがえない学生生活に自分を磨ききっていただきたいです。自身の壁は自身の心の中にある、とは有名な言葉ですが、自分の可能性をまず信じて、一日一日、夢に向かってがんばってください。



合格通知を受けた時、正直迷いもありましたが、結局は入学を決心し、受験期間中に宿泊した家にそのまま下宿させてもらいました。

経済学部第一期生で学生の数が少なかったこともあって、クラスメイトや先生方との交流も活発で、また下宿先を通じて地元の人たちとも親しくなることができ、大変有意義な4年間の学生生活を過ごしました。

## 佐賀は、第二 大学時代の交流

言えませんが、頑張って勉強したこと自体あるいは先生や仲間と密に交流したそのことが、大きな力になっていると確信しています。

佐賀大学が発展し、すぐれた成果を挙げておられることを同窓会報や新聞で知ると思わず笑みがこぼれます。独立行政法人という新しい枠組みの中で、今後佐賀大学にとっても、グローバル化や企業との協業がますます重要になってくると思います。当社でも、大学との共同研究を積極的に進めています。

学生の皆さんには、何事も一生懸命に行うこと、自身の専門分野以外の本も広く読み、新聞も必ず毎日読むこと、そして、できる限り人との付き合いの範囲を広げることを望みます。簡単ではありませんが、これらは社会に出てからも続けなければならないことだと思います。

本誌の原稿を書いていると、佐賀に行ってみたくになりました。随分前に大学で講演する機会を与えていただいた時以来ご無沙汰していますが、今度は是非学生の皆さんとお話できることができればと考えています。



休日はマウンテンバイクで寺巡り等楽しむ



リコープリンティングシステムズ株式会社  
代表取締役 社長執行役員

かた やま とし あき  
片 山 利 昭

40年前の昭和41年、佐賀大学の入学試験受験のため、私の郷里である京都から佐賀へ夜行列車に乗って赴いたことを今でも鮮明に覚えています。

当時、佐賀大学は国立二期校でしたが、新設された経済学部が試験日が通常より遅く実施されました。このため、私のように遠方から来た者も含め佐賀の街は受験生であふれ、私も大学で幹旋していただいた民家に宿泊しました。

## のふるさと が今日の支えに

卒業後、私は日立製作所に入社し、以来情報・通信事業分野、今でいうIT（インフォメーション・テクノロジー）事業分野の企画部門の仕事に長年携わりました。その間、中・長期の事業計画、国内・海外の他社との技術・業務提携、法務、広報・宣伝等会社経営に関わる様々な業務を経験し、わが国の情報産業史に残るようなビッグ・プロジェクトにも参画することができました。若い頃に日立総合計画研究所に出向し、3年ばかり経営の研究をさせてもらったことも、会社生活に大いに役に立っていると思います。

平成14年に私にとって一つの大きな転機が訪れました。その年の10月に日立製作所がプリンター事業専門の100%出資の子会社「日立プリンティングソリューションズ株式会社」を設立し、私がこの会社の社長に就任しました。しかし、2年後さらに大きな変化がありました。日立製作所がリコーにこの会社を譲渡し、私を含む役員および従業員のほぼ全員がリコーグループに移ったことです。リコーは長年高い成長を続けている企業ですが、更なる成長戦略を実行していく上で、当社を必要としたわけです。リコー三愛グループの創業者が佐賀出身の故村清氏であることを考えますと、ある種の因縁のようなものを感じました。

現在、私が勤めています「リコープリンティングシステムズ株式会社」は、皆さんが家庭で使用されるようなプリンターではなく、業務用のプリンターを開発・製造・

販売しています。世界最高速レベルの大型プリンターやオフィスに設置される小型のカラープリンターが主力製品です。例えばクレジット・カードを利用すると、カード会社から利用明細書が送付されてくると思いますが、当社の超高速プリンターがこうした明細の印刷にも活用されている、と申し上げれば、どんな製品が想像していただけると思います。

会社の資本金50億円、年商（連結）約600億円、従業員数（連結）約1、550名で、佐賀大学の卒業生も活躍しています。本社は東京都港区にありますが、茨城県のひたちなか市と日立市、神奈川県の名老市および山形市に工場または事業所があります。海外では、米国、欧州、シンガポールに販売関係の子会社があります。

プリンター業界も極めて競争の激しい分野ですが、今後も高い成長を続けていくものと期待されています。モノクロからカラーへのシフトも進んでいます。当社は日立時代から連続と築き上げてきた高度な技術を数多く有しており、リコーグループのプリンター事業の一翼を担って、市場のニーズに対応し、熾烈な競争に打ち勝っていくため、新しい製品・技術の開発や1円でもコストを下げることに日々努力しています。

多忙な毎日でも、一息ついた時などには佐賀を思い出します。大学で習ったことが会社生活に直接に役立っているとはあまり



# 佐大ブランド野菜を売り出せ！ キラキラ光る新しい野菜 クリスタルリーフ



「クリスタルリーフ」の研究メンバー（後列左端が野瀬教授）



クリスタルリーフは、通称アイスプラントの佐賀大学ブランド野菜の名称です。以下に紹介と宣伝をさせていただきます。アイスプラントは、ザクロソウ科マツバギ属の南アフリカ原産の1年生草本で、主な分布域はアフリカ南部・南東部・北部、オーストラリア南西部、南北アメリカ西部の乾燥地帯です。

農学部熱帯作物改良学研究室では、8年前からアイスプラントの持つ塩化ナトリウム（NaCl）の吸収・蓄積に注目して、地球温暖化にともなう環境問題のひとつである塩類集積土壌の修復改善技術の開発を目標に研究を続けてきました。そのプロセスでアイスプラントがフランス料理の食材として利用されたり、カナリヤ諸島では伝統的にアイスプラントを利用して食塩を生産していることを知り、野菜としての利用の観点から栽培技術や食品としての機能性について研究を続けてきました。

平成16・17年度の「農林水産省・先端技術を活用した農林高度化事業」の支援を受け、九州電力生物資源センター、佐賀県農業試験場、九州沖縄農業研究センター野菜花卉部、九州惣菜協会と協力して野菜としての安定生産技術から販売にわたる一連のプロセスの研究開発を行い、新たな野菜「クリスタルリーフ」として市場販売を目指すことになりました。

クリスタルリーフは、適度な塩味と酸味（リンゴ酸、クエン酸）を持ち、サクサクとした歯ざわりとキラキラ光る外観を楽しんでもらえる野菜です。ラジカル消去能で比較した食品機能性はレタスやサラダ菜と同等で、血糖値抑制効果が期待され、糖アルコール成分も同定することができました。

アイスプラントは根域に十分なNaClがあると乾物（乾燥重量）当り36%を越すNaClを積極的に吸収・蓄積します。佐賀県の耕地面積の60%余りが干拓地で、現在も栽培する作物の選択が制限されています。野菜としての栽培・利用にもまだ多くの研究開発課題が残っていますが、平行してアイスプラントを用いた環境修復改善技術の研究開発を目指したいと思っています。



野の  
瀬せ  
昭あき  
博ひろ  
農学部熱帯作物改良学研究室教授



# 「顎顔面補綴治療」は 全国でもトップクラス



佐賀県唯一の歯科口腔外科

歯科口腔外科では、交通事故などによる顎の骨折、歯が原因で生じた炎症や腫瘍、先天的な顎口腔領域の病変、成長と共に生じてくる顎の変形などの治療を行っています。患者さんは佐賀県内だけでなく、九州地区から広く来院されており、

旧佐賀医大附属病院では、診療科の垣根を無くし、患者さんを中心としたチーム医療を実践すべきとの考えから、医師、看護師、薬剤師、栄養士らが対等に話し合いながら治療を進めて行く診療形態が、開設当初から推奨されてきました。歯科口腔外科

の診療においても同様で、特に高齢化社会を迎えて、複数の疾患を有する患者さんの歯科口腔外科治療においては他科との十分な連携のもとに総合的な治療を目指すべきであると考えています。

## 国内でも珍しい3つの高度先進医療を有する講座

歯科口腔外科では、高度先進医療として、インプラント義歯、顎顔面補綴、光造形による頭蓋顔面骨模型を使った手術シミュレーションの3種を取得しています。インプラント義歯や顎顔面補綴は、頭頸部領域の腫瘍、外傷、先天奇形などで失われた咀嚼機能や顔面形態を、歯科本来の技術によって回復するものであり、耳鼻科、眼科、脳外科、形成外科などのチーム医療において歯科口腔外科が果たすべき重要な治療分野であります。また光造形法による頭蓋顔面骨模型を使った手術シミュレーションはインプラント義歯や顎顔面補綴治療を正

確かつ安全に行うために極めて有用な手法です。更に現在では、コンピュータグラフィックによる手術シミュレーションなどの開発も行っています。

## アジア各国でボランティア医療に取り組む

私たちの教室では海外での医療活動にも積極的に取り組んできました。前任の香月武名普教授は1993年頃から、ベトナムをはじめとしてフィリピン、チュニジア、スリランカなどへ積極的に手術指導に向いておられ、現在も続けておられます。また最近では佐賀大学と姉妹校関係にあるスリランカのペラデニヤ大学歯学部と共同で臨床セミナーを開催しております。

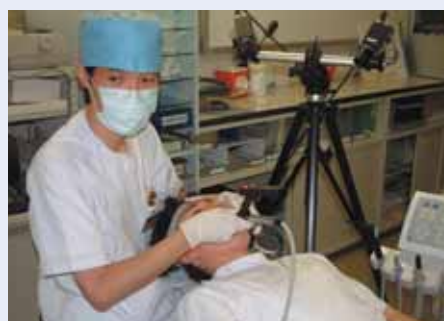
## 理工学部と共同研究

海外医療活動も手術指導を行うだけでなく、対等の立場で討論し共同で治療を行う形態に変化しつつあります。日本とスリランカの情報交換には、理



口腔外科手術ナビゲーションシステムの開発「写真上」モニター画面

「写真左」モニターを見ながらの手術風景



工学部の林田行雄先生のグループが開発された画像と音声のコミュニケーションシステムが役立っておりますし、安全で安価な滅菌器の開発も理工学部の先生方と共同で進めています。他の学部の先生たちとの共同研究が歯科口腔外科の臨床、研究を進展させるために最も重要であると考えております。

歯科口腔外科学講座教授  
ご藤 昌 昭

あき 昭

ム医療において歯科口腔外科が果たすべき重要な治療分野であります。また光造形法による頭蓋顔面骨模型を使った手術シミュレーションはインプラント義歯や顎顔面補綴治療を正

ナナムジカとしてデビューして一年が過ぎました。15歳で佐賀を離れ上京し、最近では仕事で佐賀に帰ってくるのが殆どですが、離れて初めて故郷の温かさ、そして佐賀の美しさに気付くことができました。

何年間も当たり前のように見ていた佐賀城や、お堀の景色…それらが今では心を和ませ、そして私にパワーを与えてくれます。

高校からの友人でもあるナナムジカのヴォーカル西島梢が7年前初めて佐賀に来た時は、毎日のように二人でお堀の周辺を散歩しました。…本当に大好きな場所です。

『佐賀』という空間が、私が幼い頃触れていた空気と今でも変わらずにそこにあるから、私は今、東京で精一杯生きて行く事ができるんだと思っています。

ナナムジカの2ndシングル『くるりくるり』は、今から2年程前に作った曲です。友人の死をきっかけに作られたもので、命の大切さや出会いと別れ、感謝の気持ちを歌っています。

「人との出会いには100%の確率で必ず別れがある…いなくなって初めてわかる想いは沢山ある…だからこそ生まれ変わってまたいつか出会えると信じてたい。」

そういう想いを歌に込めています。

この歌と共に、今自分の周りにはいる大切な人たちに、日頃から感謝の気持ちを伝えていきたいと思えます。

ナナムジカの『ナナ』の由来は古代神話の月の女神、そして『ムジカ』は音楽の意味があります。

「月のようなアーティストになりたい!」という目標のもと、この名前が生まれました。月は満ち欠けによって色々な形に変化するけれど、『月』という強い存在感だけは変わらない…。

そのように私も曲を作っていく中で、色々なカラー(形)の音楽に挑戦しながら、全ての曲にナナムジカの世界観を打ち出していけたらと思っています。

月の光は太陽のように明るくはないけれど、真っ暗な道で迷った時には月の光が優しく包んでくれる…。

ナナムジカ=月の音楽を一生奏でていくことが私の人生の目標でもあります。

そして音楽で人の心にそっと光を照らす事ができたら幸せです。



ナナムジカ(右)が松藤由里、左は西島梢です。

## 月の音楽

まつ ふじ ゆ り  
松 藤 由 里  
(佐賀大学附属中学校出身)



5.24 Release!  
「僕たちの舞台」

TBS系ドラマ  
「特命! 刑事 どん亀」  
(4/10～スタート)の主題歌

4月26日に発売された  
ナナムジカ 1st アルバム  
「ユバナ」

挿入歌  
「くるりくるり」  
フジテレビ系ドラマ  
「小早川伸木の恋」主題歌  
「Ta-lila ~僕を見つけて~」  
TBS「CDTV」4月度エンディングテーマ  
「ひまわり」  
映画「ナイロビの蜂」イメージ  
ソング



### ナナムジカ

official web site <http://www.ken-on.co.jp/nanamusica/>





## 笑いでみんなを happy に !!

笑いのセラピー研究会は、笑いの医学的効用を研究・実践するサークルです。などという難しく感じる人も多いと思いますが、要は相手を笑わせて元気にさせようというサークルです。

笑いが健康に良い影響を与えることは、最近では、科学的にも実証されつつあります。いくつかの文献によれば、漫才や喜劇などを見ることで、免疫機能で重要な役割を果たすNK細胞の活性が高まったとか、関節リウマチの患者に落語を鑑賞してもらおうと、気分は良くなり、痛みは有意に減少したなどという報告があります。大笑いしたことでストレスを発散したり、元気になったりした経験がある人も少なからずいるのではないのでしょうか。ヘルスケアの場でのユーモアの重要性についての認識は年々高まっています。アメリカなどではすでにユーモアセラピーとしての笑いが医療に取り入れられており、クラウンクターやホスピタルクラウン（臨床道化師）と呼ばれる人たちが、入院中の子供たちに笑いを届けています。

私たちの活動は老健施設や病院などを訪問し、対象者にあった方法で笑いを届けるということをメインにしたいと考えています。笑わせる方法は、音楽、大道芸、マジック、コントなどなんでもありです。前回県内の保健施設を訪問した際は、楽器の演奏や、演歌を流しながら歌詞に合わせて寸劇を行ったり、利用者の方たちといっしょに歌を歌ったりしました。とても喜んでくださり、私たちも、とても楽しい時間をすごすことができました。笑いにはミラー効果というものがあり、誰かが笑っているのを見ると自分も楽しくなり、笑顔になります。つまり、相手を笑わせることで自分も笑い、双方が互いに元気になることができるのです。現在、月に2回程度部会を行い、前回の訪問の反省や次回の訪問について話し合ったりしています。現在部員は8名ですが、今後もっと増えればと期待しています。興味のある方は気軽に声をかけてください。あなたも一緒に誰かを笑わせてみませんか？



笑いのセラピー研究会

え ぐち せい ちろう  
会長 江口 誠一郎  
(看護学科4年)

電話番号: 09039857317

E-mail: sei-ichi-rou@ezweb.ne.jp

はっ た かん じ  
顧問 八田 勘 司  
(医学部成人・老年看護学講座 助教授)



## サークル紹介

### 医学部 硬式庭球部

医学部硬式庭球部主将  
かぎもと しんたろう  
**鍵本 慎太郎**  
(医学科4年)

医学部のテニス部は現在部員が医学科、看護科あわせて110人で、医学部の中では一番人数が多い部活です。

練習は、週に2回、男子部、女子部合同でサークルのようにしています。これは楽しくテニスをして、終わってから食事に行ったりしてみんなが仲良くなることを目的としています。体育会系の人はこの練習だけでは足りないで、それ以外の日も毎日練習しています。

また、確定新歓ではレクリエーションとしてみんなでバレーをしたり、七月には伊万里の海へ遊びに行ったりとテニス以外のサークル的な活動も行っています。飲み会も頻繁におこなわれます。

医学部のテニス部としての大会は団体戦が3つだけあります。4月に九山(九州山口医科学生体育大会)、8月に西医体(西日本医科学生体育大会)、そして10月に県内大学テニス対抗戦があります。このときは体育会系の部活として、部で丸となって試合に臨みます。

このように、サークルと部活のバランスをとって、医学部のテニス部は成り立っています。110人が一緒にやっ  
ていけるのもこのバランスのおかげだと思います。今後もこのバランスを崩すことなく、みんなで和気藹々とテニスをし、大事な時は団結できる部でありたいと思います。



看護科



医学科男子



医学科女子



### 佐賀大学硬式庭球部

佐賀大学硬式庭球部主務  
うめの だいすけ  
**梅野 大輔**  
(理工学部2年)

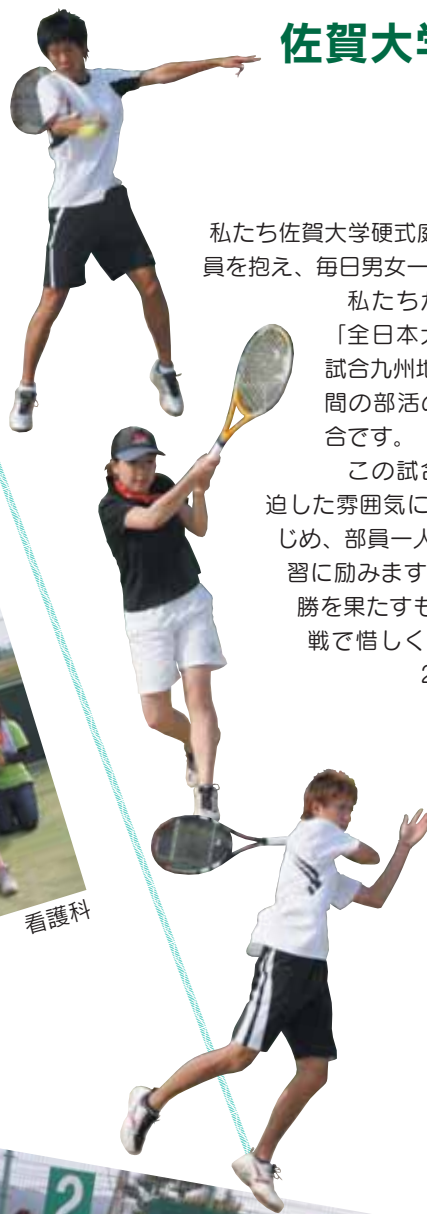
私たち佐賀大学硬式庭球部は、現在62人の部員を抱え、毎日男女一緒に練習に励んでいます。

私たちが目標にしているのは、「全日本大学対抗テニス王座決定試合九州地区予選」で、これは3年間の部活の集大成ともいべき試合です。

この試合が近づくと部全体が緊迫した雰囲気に入れられ、レギュラーをはじめ、部員一人ひとりが昇格を目指し練習に励みます。男子は3年連続3部優勝を果たすものの、2部との入れ替え戦で惜しくも敗れており、来年こそ2部昇格を!という想いには相当強いものがあります。女子は、3部昇格を目指して頑張っています。

また、毎年夏には合宿を行っています。一昨年は熊本、昨年は湯布院で行いました。その他、新入生歓迎テニス大会、野見山杯、進藤杯、追い出しコンパと楽しいイベントも盛りだくさんです。

さらに、部内だけでなく、定期的に教員チームや長崎大学と交流戦を行うことで幅広く多くの方々との繋がりも作っています。







超人気!

# ネイティブ・インストラクターの授業

## 「英語に強い佐大生」計画の始動

「英語に強い佐大生」を合言葉に、大学を挙げて英語教育の改革をし、4年間を通して学生の英語トレーニングをサポートする体制を整えようとしています。その改革の目玉として、留学生センターに英語教育部門を新設し、ネイティブ・スピーカーによるクラスを大幅に増加させました。

このため、4月から英語教育の専門家で教職経験豊富なネイティブ・スピーカー3名を新規に採用しました。さらに後期には2名増員の予定で、前期で30コマ、後期からは50コマのクラス増になります。

彼らの担当クラスは、半分が教養教育の「英語」として開講されていますが、他の半数は、必要と思う学生のみが受講するオプションなクラスです。海外留学、英語での論文作成や学会発表、資格試験のスコアアップなど、高い英語技能を必要とする学生のニーズに応えるためのクラスです。クラスはすべて、習熟度別に編成された、15人からの20人の少人数制です。徹底した英語運用能力の訓練・育成を目指しています。

4月から授業を開始しましたが、教養教育の「英語」には、新入生の約6割が受講を希望し、また、オプションの英語のクラスも、定員を超えての申し込みがあり、学生のニーズの高さに驚かされました。運よく受講が認められた学生たちは、英語だけの授業に緊張しながらも、少しずつ慣れていっている様子で、楽しく訓練に励んでいます。

さらに、本年度は、視聴覚2教室の機器更新も行う予定で、最新のCALLシステムも利用可能になります。これからも、学生が4年間で英語をマスターできるための環境づくりを推し進めていきます。



左から  
ALAN BOWMAN 講師  
DANA ANGOVE 講師  
COLEMAN SOUTH 助教授

## 佐賀大学憲章を制定

佐賀大学憲章は、佐賀大学の使命、基本方針、理念を社会に宣言しています。

### 佐賀大学憲章

佐賀大学は、これまでに培った文・教・経・理・医・工・農等の諸分野にわたる教育研究を礎にし、豊かな自然溢れる風土や諸国との交流を通して育んできた独自の文化や伝統を背景に、地域と共に未来に向けて発展し続ける大学を目指して、ここに佐賀大学憲章を宣言します。

#### 魅力ある大学

目的をもって生き活きと学び行動する学生中心の大学づくりを進めます

#### 創造と継承

自然と共生するための人類の「知」の創造と継承に努めます

#### 教育先導大学

高等教育の未来を展望し、社会の発展に尽くします

#### 研究の推進

学術研究の水準を向上させ、佐賀地域独自の研究を世界に発信します

#### 社会貢献

教育と研究の両面から、地域や社会の諸問題の解決に取り組みます

#### 国際貢献

アジアの知的拠点を目指し、国際社会に貢献します

#### 検証と改善

不断の検証と改善に努め、佐賀の大学としての責務を果たします

(平成 18 年 3 月 15 日 制定)



### 平成18年度 行事予定

- 4月 5日(水) 平成18年度入学式  
(10時～ 佐賀市文化会館)
- 4月10日(月) 前学期開講
- 7月18日(火) 前学期定期試験時間割発表
- 7月25日(火) 前学期定期試験(7月31日まで)
- 8月 1日(火) 夏季休業(9月30日まで)
- 10月 2日(月) 後学期開講
- 12月25日(月) 冬季休業(1月7日まで)
- 1月26日(金) 後学期定期試験時間割発表
- 2月 2日(金) 後学期定期試験(2月8日まで)
- 3月23日(金) 平成18年度学位授与式  
(10時～ 佐賀市文化会館)

【表紙画制作者】 文化教育学部 教科教育 助教授 栗山 裕至



# 第6回佐賀大学大学祭を開催



5月27日(土)～28日(日)にかけて第6回佐賀大学大学祭が開かれました。今回は「今を生きる」というテーマを掲げ、学生たちは部活やサークルなどで趣向を凝らした出店や展示会、また、神輿をはじめさまざまなイベントを企画するなど活気あふれるお祭りとなりました。

ここでは、この大学祭を成功に導いた中央実行委員会の角田委員長にコメントをいただきました。

## 大事な「何か」を得た大学祭

実行委員長  
つのだしょうせい  
角田翔生  
(理工学部3年)



着ぐるみも大活躍

我々学園祭中央実行委員会は、「何か得るものがある大学祭」を目指し、「今を生きる」のテーマの下、第6回大学祭を開催しました。今回の大学祭では、新企画として、大学のPRのために、農学部の学生に、実習田で生産した野菜や米・花などを販売してもらいました。また、2日目の大学祭のフィナーレを飾る舞台には、雅楽で世界的に有名な東儀秀樹さんをお招きしてコンサートを開催しました。約千人の来場者があり、大盛況の中無事に幕を閉じることができました。

今回、実行委員長を務め、みんなで大学祭を作る中で、地域住民の方々や学生同士の交流、そしてみんなで一つの目標に向かって協力することを通して、語り尽くせぬほどの多くのことを学びました。

僕にとって、特別な存在となった大学祭は、入学と共に始まりました。「大学に慣れる前に、委員会に慣れる」という生活で、作業は、毎日17時から22時まで、長引くと深夜に及ぶこともあり。そんな密度の濃い時間を過ごすことで、つらいこともありましたが、それを上回る楽しいこともあり。企画を考え、パンフレットやピラを作り、看板を書き、学内外の団体と交渉したりすることで、何かを成すためにはいかに多くの過程を経る必要があるかを痛感しました。このような、いろんなことを学ばせてくれた先輩や、苦楽を共にし支えてくれた同輩、後輩たちに感謝します。



佐賀の街を練り歩いた神輿



農学部のフィールドセンターで採れた新鮮な有機野菜の販売



実行委員会のメンバーたち  
(左が角田委員長)

誌 上 ギ ャ ラ リ ー

こ ほう  
「 孤 芳 」

と り や  
鳥谷さやか (文化教育学部美術・工芸課程3年・染織工芸専攻)  
(2006年度佐賀美術協会にて佐賀県立美術館長賞を受賞)



【作者プロフィール】

1985年福岡県生まれ。現在、文化教育学部美術・工芸課程3年次在籍。  
染織工芸を専攻。

【作者コメント】

私は主にろう防染技法による制作をしています。今回は、周りに影響されることのない、心の内の凜としたものを、ろうの間に染料を浸透させることで生じる複雑な線と、一点の赤く色づいた花によって表現しました。  
これからも、ろうが生み出す様々な表情を作品に活かしていきたいと思っています。

